



がんになっても いきいきと!

いきいき和歌山がんサポート理事長 谷野裕一

137 小樽での外国人との出会い

ら来た旅行者だとい
う。女性は台湾
出身、男性はマレ
ーシア在住の中国
系マレーシア人3
世だった。

台湾出身の女性
は、4人きょうだ
いの長女で、きよ
うだいたちはマレ
ーシア、台湾、ア
メリカなど、世界
各地に散らばって
いるという。父親
は医師として台湾
で働き、彼女はマ
レーシアでカイロ
プラクティクで働
いている。スキー
経験も豊富で、北
海道の雪質に目を
輝かせていた。

一方、マレーシ
ア出身の男性は、
ダイビングとバス
ケットボールを趣
味とする、アク
ティブな人物だっ
た。プラスチック
フィルムの会社で
日本との取引を担
当しており、今回
の旅行が初めての
スキー体験だとい
う。中国系マレー
シア人の3世であ
る彼は、両親が中
国を好む一方で、

若い世代は日本に
引かれる傾向があ
ると話してくれ
た。

特に、中国での
コロナ禍の経験
は、彼らにとって
大きな衝撃だった
ようだ。女性は、
2年間の中国滞在
中にロックダウン
を経験し、厳しい
行動制限に苦しん
だという。政府の
強制的なやり方に
疑問を感じ、二度
と中国には行きた
くないと語気を強
めた。

中国のキャッ
シュレス社会に対
し、マレーシアで
はまだ現金が主流
であること、マレ
ーシア南部に住む
彼らはシンガポー
ルへのアクセスが
良いこと、マレー
シアの政治情勢や
多民族国家である
ことなど、さまざ
まな話を聞かせて
くれた。

彼らは、中国語
を話せることでア
ジア各地で自由
生活できる強みを
持っている。しか
し、コロナ禍を経
て、中国政府の厳
しい姿勢を目の当
たりにし、日本の
自由な雰囲気魅
力を感じていると
いう。

特に、政府の干
渉を嫌う若い中国
人にとって、自由
で信頼できる日本
は、ビジネスパー
トナーとしても魅
力的な存在だ。た
だ、日本人の英語
力の低さは、彼ら

異国の地で出
会ったカップルと
の会話は、私に
とって忘れられな
い思い出となっ
た。彼らの話は、
私に世界の多様性
と、日本の魅力を

にとって少し不便
に感じる点でもあ
るようだ。

谷野メディカルア
ソシエツ 代表
谷野裕一
<https://www.breastlife.com>



急にまた寒く
なって、どうなる
のかなと思いまし
たよね。今回の寒
さは、3月末の小
樽のスキーにぴっ
たりでした。その
日あったことを音
声入力して、AI
に記事風にまとめ
てもらいました。

3月末、小樽へ
3泊4日のスキー
に出かけた。寒さ
で疲れ切っていた
私は、駅前のホテ
ルにチェックイン
するなり、近くの
居酒屋へ。

カウンターに座
り、熱燗で体を温
めていると、隣に
若いカップルが
やって来た。話し
かけてみると、2
人はマレーシアか

改めて教えてくれ
た。

AIのまとめは
読みやすく、良い
感じにできました
。その後、3日
間はバスで知り
合ったオーストラ
リア人の28歳の男
性と一緒に滑った
り、ご飯を食べに
行ったりして楽し
く過ごしました。
覚えていたら、そ
のときの話を次の
このコラムで出そ
うと思ったり…。

4/15 あかやましんぽう